

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2020年2月14日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## 子ども医療費の無料化の拡充を！広がる運動

### 北海道の医療費無料化制度拡充めざして、市町村議会に、道への意見書提出を陳情

北海道の子ども医療費制度は全国最低ランクです。子ども医療費ネットは、北海道に対して、せめて中学生卒業まで広げることを求めて取り組みをしています。署名の推進とともに、1月末、道内178市町村（札幌市を除く）の議会に対して、北海道へ「子どもの無料化制度の拡充」を求める意見書の提出を陳情しました。2月以降の市町村議会で検討されます。

#### 北海道の子ども医療費助成制度

##### 全額無料

通院 0～2歳まで(3歳未満)  
3歳～就学前の住民税非課税世帯  
入院 3歳～小学生まで住民税非課税世帯  
(初診時一時負担金・所得制限有)

##### 1割負担

通院 3歳～就学前の住民税課税世帯  
入院 3歳～小学生まで住民税非課税世帯  
(月額上限・所得制限有)

### 道内各地の取り組み

### 2020年度から制度を拡大する自治体も

#### 北見市議会に7835筆の署名提出



子ども医療費無料化を求める北見連絡会は、「北見市の子ども医療費を中学校校まで拡充」することを求める署名に取り組み、2月13日、北見市議会に対して、7835筆の署名を提出しました。

##### 医療費無料対象は、通院・入院とも就学前まで

北見市の子ども医療費制度は、通院・入院とも、就学前までは無料(初診時一時負担金・所得制限有)ですが、通院は小学生からは3割負担で、入院は中学生まで1割負担です。オホーツク管内の市町村の多くが、高校生または中学生まで無料です。

連絡会は、各団体が署名を集めるとともに、スーパー前での宣伝行動をはじめ、医療機関や保育所、幼稚園、企業などを訪問し署名を訴えました。署名とお願い文書、返信用封筒を入れたセットも用意。署名は好評で、返信用封筒でも多く寄せられました。

#### 江別ネットでも宣伝署名行動

子どもの医療費無料化を求める江別ネットワークは、江別市の子ども医療費無料化拡大を求める署名に取り組んでいます。

##### 医療費無料対象は、通院は就学前、入院は小学生まで

江別市の子ども医療費制度は、通院の場合は、就学前まで、入院の場合は小学生まで、無料(初診時一部負担金・所得制限有)です。そのため、通院は小学生から、入院は中学生から3割負担です。

ネットワークでは、月2回スーパー前で宣伝署名活動を行い、市内の約50カ所の幼稚園・保育園・学童保育など署名依頼のため訪問行動を行いました。市内の小児科・歯科クリニックへの依頼活動も行っています。

#### 8月から、通院は小学3年生、入院は中学生まで助成

こうした中、2020年度の予算案に、助成制度の拡大が盛り込まれました(8月から)。

**通院**は 小学1～3年生 **入院**は 中学生まで  
課税世帯 3割負担⇒1割負担  
非課税世帯 3割負担⇒初診時負担金

#### 石狩市も4月から対象拡大

**通院** 無料(初診時一時金)  
0歳～小学2年生 ⇒0歳～小学6年生  
**入院** 無料(初診時一時金)  
0歳～小学2年生(非課税世帯は中学生まで)  
⇒0歳～小学6年生(非課税世帯は中学生まで)  
1割負担  
課税世帯 小学3年生から中学生  
⇒課税世帯 中学生

### 国による子ども医療費無料制度の創設を！

中学卒業前までめざし、当面、就学前までの国による医療無料制度を早急に創設すること